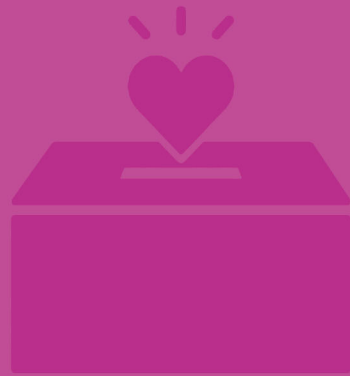




3周年記念 2021年度公開シンポジウム

# ミュージアムをめぐる ファンドレイジング



文化財をめぐるファンドレイジング活動は、これまでも各地のミュージアム、団体等において企業連携や会員制度の導入等の様々な形で行なわれてきました。新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、館そのものの運営維持や施設改修、収蔵品修理等をクラウドファンディングにより実現させようとする動きが全国で活発化しています。このような取組では、資金調達だけでなく、思いを同じにしたパートナーともいえる支援者の獲得が期待されています。

このシンポジウムでは、非営利セクターであるミュージアムが外部から支援を得て館の活動を継続・発展していくことの意味について考えるとともに、多様なファンドレイジング活動に取り組むミュージアムから活動に込めた想いや現状を共有いただきながら、目指すべき姿を探ります。

## 基調講演

13:05-13:50

### 「博物館とファンドレイジングのあり方」

半田 昌之 (公益財団法人日本博物館協会 専務理事)

## 事例報告

14:00-15:20

### 「ファンドレイジングを通じた文化財への親しみの創出」

古山 珠美 (独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター 渉外・ファンドレイジング担当)

### 「ファンドレイジングにおける多様なツールの活用とコミュニケーション」

中島 徹 (独立行政法人国立科学博物館科学系博物館イノベーションセンター マーケティング・コンテンツグループ長)

### 「『リビングルームのような美術館』を実現するための『無料観覧デー』の設計」

保坂 健二郎 (滋賀県立美術館 ディレクター(館長))

### 「公開なくして大原美術館はないークラウドファンディングの成果とその後」

柳沢 秀行 (公益財団法人大原美術館 学芸統括)

## ディスカッション

15:30-16:00

モデレーター: 小林 牧 (独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター 副センター長)

## 開催日時

2022年

オンライン (Zoomウェビナー) で開催いたします。

2/10

(木) 13:00~16:00

事前申込制

参加費: 無料 (先着300名)

## 参加方法

文化財活用センターウェブサイト <https://cpcp.nich.go.jp/>

- ※申込締め切り: 2022年2月1日(火)
- ※定員に達し次第、申込を締め切らせていただきます。
- ※事前申込のない方はご参加いただけません。
- ※参加URL等は、開催日の1週間前を目途にご連絡します。



主催: 独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター

共催: 公益財団法人日本博物館協会

お問い合わせ: 独立行政法人国立文化財機構文化財活用センター総務 担当 support-us-cpcp@nich.go.jp



独立行政法人国立文化財機構

文化財活用センター

NATIONAL CENTER FOR THE PROMOTION OF CULTURAL PROPERTIES

文化財活用センターは、国内外のさまざまな人が日本の文化財に親しむ機会を拡大するため、2018年7月に国立文化財機構のもとに設置された組織です。愛称は〈ぶんかつ〉。文化財を1000年先、2000年先の未来に伝えるために、すべての人びとが、考え、参加する社会をつくります。

ウェブサイト: [cpcp.nich.go.jp](https://cpcp.nich.go.jp) Twitter / Instagram: @cpcp\_nich